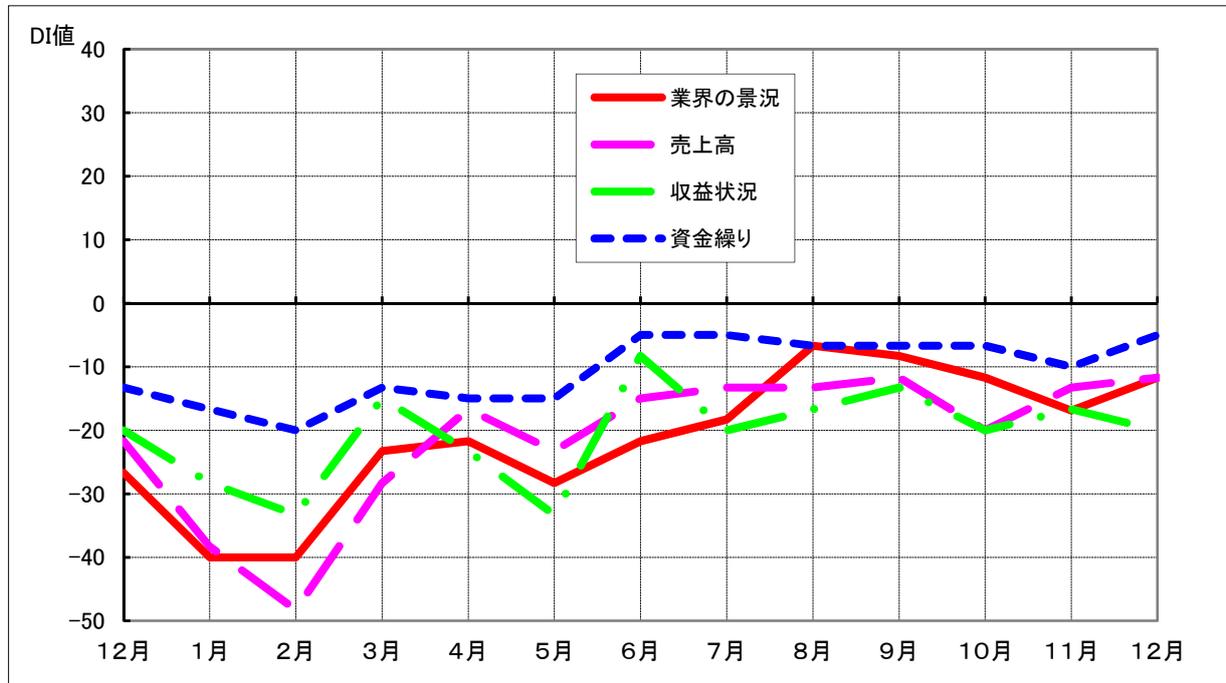


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成28年12月～平成29年12月

単位:ポイント



H28 H29

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
業界の景況	-26.7	-40.0	-40.0	-23.3	-21.7	-28.3	-21.7	-18.3	-6.7	-8.3	-11.7	-16.9	-11.7
売上高	-21.7	-38.3	-48.3	-28.3	-16.7	-23.3	-15.0	-13.3	-13.3	-11.7	-20.0	-13.3	-11.7
収益状況	-20.0	-28.3	-33.3	-15.0	-23.3	-33.3	-8.3	-20.0	-16.7	-13.3	-20.0	-16.7	-20.0
資金繰り	-13.3	-16.7	-20.0	-13.3	-15.0	-15.0	-5.0	-5.0	-6.7	-6.7	-6.7	-10.0	-5.0

12月のDI値は前月と比べ、3項目改善、1項目悪化であった。「業界の景況」DI値は5.2ポイント、「売上高」DI値は1.6ポイント、「資金繰り」DI値は5ポイント改善、「収益状況」DI値は3.3ポイント悪化した。前年同月比でみると3項目改善、1項目悪化であり、「業界の景況」DI値は15ポイント、「売上高」DI値は10ポイント、「資金繰り」DI値は8.3ポイント改善、「収益状況」DI値は不変であった。前年同月比でみると、景況感はやや回復傾向が見られるが、先月比でみると総じて横這いの傾向が見られ、停滞した状況が続いているようだ。

組合からの特記事項では、製造業においては蒟蒻製造業、一般機器製造業等では販売受注が好調のようだが、建具製造業、生コンクリート製造業では苦戦している様子が報告されている。非製造業においては、全体的に横這いの状況との報告が多く寄せられた。製造業、非製造業とも先月に引き続き、人材不足との報告がいくつかの組合から寄せられている。